KSRATOC Systems, Inc.

REX-820R/1620R ユーザーズマニュアル 第2.0版

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうござい ます。本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくた めの取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。 ご使用の前に必ずお読みください。

1. ご使用の前に

1-1. パッケージ内容の確認

本パッケージには以下のものが同梱されています。 万一、不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセン ターまでご連絡ください。

●切替器本体

- ●ラックマウント用ブラケット/取付ねじ
- ●ゴム足
- ●ユーザーズマニュアル(本紙)
- ●保証書(1年間保証)

1-2. 対応OSと対応機種(必要なシステム構成)

◆パソコン環境◆

<対応OS> Windows XP/2000/Me/98SE/98/NT4.0 Windows 2003 Server/2000 Server/NT Server 4.0 Linux

- <対応機種(対応パソコン)> 以下のコネクタ(ポート)を装備したWindowsPC
- ・ミニD-sub15ピン モニタコネクタ
- ・PS/2キーボードコネクタ
- ・PS/2マウスコネクタ
- ※ノートパソコンではBIOSやハードウェアの制限により使用で きません。
- ※NEC PC-9801/9821シリーズには対応していません。
- ※Linuxでご使用の場合、PC-UNIXのみ対応です。また、カーネ ルのバージョンやディストリビューションの仕様により使用 できない場合があります。
- ※OSのインストール作業を行う場合は、本製品を接続せず、直 接パソコンにモニタ・キーボード・マウスを接続してください。
- ◆コンソール環境◆
 - <対応キーボード・マウス> PS/2キーボード・PS/2マウス
 - <対応モニタ>
 - D-subミニ15ピンコネクタを装備したモニタ (最大解像度:1920×1440@75Hz)
 - ※PS/2変換アダプタを使用するキーボードは使用できません。
 - ※84キーボード、AT規格キーボードは使用できません。
 - ※メーカ特別仕様のキーボードやマウスは、使用できない場合 があります。
 - ※5ボタンや8ボタンなどの多機能マウスには対応していません。
 - ※特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーボード (ワンタッチボタンなど)や特別な機能をもったマウスは、 正常に動作しない場合があります。
 - ※キーボードパワーオンや、ワンタッチボタンによるサスペン ド・レジューム機能は使用できない場合があります。
 - ※キーボードによる電源管理(サスペンドからの復帰)は使用 できません。
 - ※マウスの専用ドライバやユーティリティ等は、使用できない 場合があります。
 - ※モニタ・キーボード・マウスは、それぞれのポートに必ず接続してください。

- 1-3. 各部の名称 (図はREX-820Rです)
- 【前面】



<u>パソコン接続コネクタ</u>

<KVMオールインワンケーブルを接続>

※1 16進数で表示されます。

- PC1 : 01、PC2 : 02、PC3 : 03、PC4 : 04、PC5 : 05、PC6 : 06、PC7 : 07、PC8 : 08 PC9 : 09、PC10 : 0A、PC11 : 0B、PC12 : 0C、PC13 : 0D、PC14 : 0E、PC15 : 0F、PC16 : 0G ※2 パソコンの電源が0FFの場合は消灯。ただし、パソコンの電源が0FF
- でもPS/2から電源供給がある場合は、赤色に点灯します。
- ※3 切替を行わない場合は、OFFにしておくことができます。

2. セットアップ (図はREX-820Rです)

<マウスを接続>

PS/2キーボード

<キーボードを接続>

 本製品を接続する前に、ご使用になるキーボード・マウス・ モニタの対応機種、対応OSを予めご確認ください。また、 直接パソコンに接続し、正常に動作することを確認してください。
接続の前に、接続するパソコン、モニタの電源がOFFである ことを確認してください。
キーボード、マウス、モニタは、それぞれのポートに必ず接 続してください。Linux等のテキストベース環境でマウスを 使用しない場合も、必ずマウスを接続してください。
コネクタの形状や向きをよくご確認の上、それぞれのポート にしっかりと接続してください。

以下の手順に従って、セットアップを行ってください。 <u>ACアダプタやパソコンを接続する前に、モニタ・キーボード・マウスを</u>

<u>必ず接続してください。</u> <u>先にACアダプタやパソコンを接続すると、本製品が正常に動作せず、</u> <u>モニタやキーボード、マウスが認識されない場合があります。</u>

2-1. モニタの接続



- 2-2. キーボード・マウスの接続
 - キーボード・マウスを接続します。



2-3. ACアダプタの接続 ACアダプタを接続します。





※ACアダプタを接続する前に、モニタ・キーボード・ マウスを接続してください。

2-4. 電源スイッチのON

本体の前面にある電源スイッチを押し、本製品の電源をON にします。



スイッチをONにすると 緑色に点灯します。

2-5. パソコンの接続

KVMオールインワンケーブル (RCL-KP31-18N/30N/48N) を使 用し、パソコンを接続します。

※この作業は、パソコンの電源をOFFにした状態で行ってください。



切り替え後、キーボードやマウスが使用できるようになるま

- で数秒かかる場合があります。 ホットキーでの切り替え時、[0]や[1][2]などの番号入力に
- テンキーは使用できません。
- 3-1. 切替ボタン(本体のボタン)による切替 本体前面にある切替ボタン(CHANNEL)を押して切り替えます。



切替ボタンによる切替は、下記方向のみとなります。 $PC1 \rightarrow PC2 \rightarrow PC3 \rightarrow \cdot \cdot \rightarrow PC8/16 \rightarrow PC1 \rightarrow PC2 \rightarrow \cdot \cdot \cdot$ ※逆方向への切替はできません。

3-2. ホットキー(キーボード)による切替

[Scroll Lock]キーを1秒以内に連続して2回押した後、 5秒以内に次のキーを押すことで、切り替えを行うことが できます。



アクティブな(電源がONの) 前のPC番号のパソコンに切替 アクティブな(電源がONの) 次のPC番号のパソコンに切替

PC X へ切替			
<i>(</i> X はPC番号			
$X = 01, 02, 03 \cdot \cdot$	•	•	•)



- ※キーボードによっては [Scroll Lock] キーが [ScrLk] と表示 されている場合があります。
- ※ [Scroll Lock] キーを連続して2回押すと、本体前面の選択中 のLEDが点滅します。

点滅していない場合は、ホットキーが有効になっていませんの で、 [Esc] キーを押してから再度 [Scroll Lock] キーを連続 して2回押してください。

※[0]や[1][2]などの番号入力にテンキーは使用できません。

3-3. 0SD (オンスクリーンディスプレイ) による切替

SCROLL SCROLL SPACE (スペースキー)を押すと、OSD画面 が表示されます。

	RVIEW		RA	тос
NAM	E	F	PWR	Port
1	COMPUTER	1 .	Ó.	0.1
2	COMPUTER	2]		0.2
3	COMPUTER	3 i		0.3
4	COMPUTER	a i		0.4
5	COMPLITER	5 1.	Ö.	0.5
ĕ	COMPLITER	ě i		õ e
2	COMPLITER	3 1		0.3
6	COMPUTER	6		0.6
8	COMPOTER	0		331 301
TOME-	MASTER	EN		SELECI
	P DOWN	·	NS-	RENAME
PACE	SPACE-ADM	IN	ES	C-EXIC
OP UP	/DOWN-NEXT	PRE S	SCRE	EN
^ ∕ Г	し でパソコンを選び	ENTER.J	を畑」	て切り歩う
	・ でパソコンを選び	K. ENTER.J	を押し	て切り替え
	のパソコンを選び	ド、 ENTERJ 両け自動的	を押し	て切り替え ます
↑ / [、 ます。切	レ でパソコンを選び り替え後、OSD画	バ、 ENTER」 面は自動的	を押し)に消え	て切り替え ます。
↑ / 「 ます。切	レ でパソコンを選び り替え後、OSD画	^{ド、 ENTER」} 面は自動的	を押し 」に消え	て切り替え ます。
↑ / 「 ます。切	・ でパソコンを選び り替え後、OSD画	ド、 ENTER」 面は自動的	を押し 」に消え	て切り替え ます。
↑ / [ます。切 ove	・ でパソコンを選び り替え後、OSD画	バ、 ENTER」 面は自動的	を押し 」に消え	て切り替え ます。 тос
↑ / 「 ます。切 RXE	でパソコンを選び り替え後、OSD画 EVIEW	ド、 ENTER」 面は自動的	を押し 」に消え	て切り替え ます。 TOC
↑ / 「 ます。切 8245	でパソコンを選び り替え後、OSD画 RVIEW COMPUTER	K、 ENTERJ 面は自動的	を押し に消え	て切り替え ます。 TOC
↑/「 ます。切 × = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	でパソコンを選び り替え後、OSD画 EVIEW COMPUTER	に、ENTERJ 面は自動的		て切り替え ます。 TOC
↑/「 ます。切 × AM	でパソコンを選び り替え後、OSD画 EVIEW COMPUTER COMPUTER COMPUTER	K ENTER」 面は自動的 1 1 :		て切り替え ます。 TOC 0011 00123
	でパソコンを選び り替え後、OSD画 EVIEW ECOMPUTER COMPUTER COMPUTER COMPUTER			て切り替え ます。 TOC OC:12 OC:12
↑/、 ます。切	でパソコンを選び り替え後、OSD画 RVIEW COMPUTER COMPUTER COMPUTER COMPUTER	K ENTER」 面は自動的 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		て切り替え ます。 TOC 00.12 00.12 00.45

6 COMPUTER 7 COMPUTER 8 COMPUTER HOME-MASTER // +-UP/DOWN SPACE SPACE-ADMIN 29 UP/DOWN-NEXT/PRE SCE

<REX-1620Rの場合>



PAGE / PAGE (ページアップ/ページダウンキー) で PC1~8の画面とPC9~16の画面が切り替わります。

NAM	E		PWR	Por
9	COMPUTER	9	1	0.9
10	COMPUTER	10	1	0.1
11	COMPUTER	11	1 .00	0.1
12	COMPUTER	12	1	0.1
13	COMPUTER	13	1	0.1
14	COMPUTER	14	1	0.1
15	COMPUTER	15	1	0.1
16	COMPUTER	16	1	0.1
OME-	MASTER	E	ENTER-	SELE
/+-U	P/DOWN		INS-	RENA
PACE	SPACE-ADM	IN	ES	C-EX

0:5

3-4. オートスキャン機能

以下のホットキーを実行すると、設定した間隔でモニタ画 面が自動的に切り替わります。 (デフォルト設定:7秒間隔)

オートスキャン間隔の変更については、裏面をご覧ください。

SCROLL LOCK CRULL CCK (アルファベットのオー)



4-3. OSD表示時間の変更

OSD表示時間のデフォルト設定値は7秒です。

<osdによる変更></osdによる変更>
「100k」「100k」「111」(スペースキー)を押すと、USD画面 が表示されます。
以下の画面が表示されますので、 1/1 / 1/2 で
[CHANGE DISPLAY TIME] を選択し、[ENTER] を押します。
ADMINISTRATION RATOC
CHANGE SCAN TIME CHANGE DISPLAY TIME EIDWWADE INFORMATION
-MOVE UP ENTER-SELECT
▲ / ↓ で、表示時間を選択し、 [ENTER_] を押して確定さ
せます。7秒/15秒/30秒/60秒から選択が可能です。
DISPLAY TIME RATOC
DISPLAY TIME ACTIVE
7 SECONDS 15 SECONDS 30 SECONDS
60 SECONDS 🔅
-move bown esc-exit
<ホットキーによる変更>
以下のホットキーを実行することにより、OSD表示時間
を7秒/15秒/30秒/60秒に変更できます。
SCROLL SCROLL D 0 7
SCROLL SCROLL D 1 5

LOCK	LOCK	D	0	
SCROLL LOCK	SCROLL LOCK	D	1	5
SCROLL LOCK	SCROLL LOCK	D	3	0
SCROLL LOCK	SCROLL LOCK	D	6	0

4-4. 切替確認音のON/OFF設定

SCROLL LOCK SCROLL B を押すと、切替確認音(ビープ音)を ON/OFFすることができます。 デフォルト設定はONです。

4-5. 設定値のリセット

SCROLL SCROLL DEL を押すと、パソコン名・オートスキャン間隔・OSD表示時間の設定がデフォルト設定に戻ります。 リセットが完了するまでに約20秒必要です。 リセット中は本体前面のLEDが全て緑色に点灯します。

5. オプション品

オプション品のご注文は、RATOC Direct (通販サイト) に て承ります。 http://rps.ratocsystems.com/

 オールインワンKVMケーブル
○ RCL-KP31-18N (1.8m)
○ RCL-KP31-30N (3.0m)
○ RCL-KP31-48N (4.8m)
※REX-810R/1610Rのカスケード接続用ケーブルRCL-RP31-18/30/48は 使用できませんので、ご購入時は型番にご注意ください。
ACアダプタ
○ RSO-AC09-13 (9V 1.3A)

6. お問い合わせ・ユーザ登録

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の 目的には使用しません。 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

6-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせ ください。お問い合わせの際は、右ページのお問い合わせ用紙を 参考に、ご使用環境等をお知らせください。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますので、ご了承 ください。また、ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・ チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございます ので、予めご了承ください。

なお、Linuxに関するご質問・お問い合わせはホームページより メールにて承ります。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付) 営業時間 月曜~金曜 10:00~13:00、14:00~17:00 土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。 ご質問もここから入力できます。 http://www.ratocsystems.com/

6-2. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基いて修理 致します。故障と思われる症状が発生した場合は、本書を参照し、 接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が 改善しない場合は、弊社修理センター宛に製品をお送りください。 修理に関しては、弊社サポートセンターにご相談ください。 http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html

6-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLより行うことができます。 https://regist.ratocsystems.com/

7. - 般仕様

型			番	REX-820 R/REX-1620R
名			称	パソコン自動切替器 1Uラックマウント型モデル
パン	リコン最	大接続	台数	8台/16台 •
対	応	0	S	Windows XP/Me/2000/98SE/98/NT4.0, Linux
				Windows 2003 Server/2000 Server/NT Server 4.0
対	応パ	ソコ	ン	 下記ポートを装備したWindows PC
				・ミニD-sub15pinモニタ・PS/2キーボード・PS/2マウス
対	応 モ	= =	タ	ミニD-sub15pinコネクタを装備したモニタ
				最大解像度:1920×1440@75Hz
対	応 キー	-ボー	ード	PS/2キーボード
対	応「	ィウ	ス	PS/2マウス
切	替	方	式	ホットキー切替、切替ボタン、OSD切替
オ-	-トスキ	Fャン	間隔	約7/15/30/60に設定可能
L	ΕC)表	示	選択時:緑、非選択時:赤もしくは消灯※
				※パソコンの電源がOFFの場合は消灯。ただし、パソコンの電源が
				OFFでもPS/2から電源供給がある場合は、赤色に点灯します。
接	続 コ	ネク	タ	【コンソール接続側】
				モニタ:ミニD-sub15pin(メス)
				キーボード:PS/2(メス)
				マウス:PS/2(メス)
				【ケーブル接続側】
				モニタ・キーボード・マウス:ミニD-sub15pin(オス)_
電	源	電	圧	DC +9V(ACアダプタから供給)
動	作	環	境	温度:0~40℃、湿度:0~80%(但し結露しないこと)
保	管	環	境	温度:-20~60℃、湿度:0~80%(但し結露しないこと)
筐	体	材	質	メタル(フロントパネルはABS樹脂)
外	形	寸	法	約440(W)×185(L)×44(H)mm (突起部含まず)
保	訂正	甜	問	1年問

※カスケード接続には対応していません。

8. 安全にお使いいただくために

◆警告および注意表示◆

⚠警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。
⚠注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および 物的損害が想定される内容を示しています。

<u>∧</u>警告

- ●製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- ●無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。
- ●製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

- ●本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ●ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを 発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離し てご使用ください。
- ●本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ●高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- ●本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

9. ご注意

- ●本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ●本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、 万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連 絡くださいますようお願い致します。
- ●本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートは行っておりません。
- ●製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ●本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ●運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了 承願います。
- ●本製品の運用を理由とする損失、免失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ●本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- ●Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国にお ける登録商標です。
- ●本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品 名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRお よびTMマークは明記しておりません。
- "REX" は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社 ・ は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

【電波障害自主規制について】 この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境 で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビ ジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすこと があります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

[※]REX-810R/1610Rのカスケード接続用として使用できません。